

■シャッターの選定 ■

【メカニカルシャッターの基本構成】

①シャッター本体、②コントローラ の2つから成ります。

【①シャッターの基本構成選定】

①-1. 「開口径」、「開口時間(シャッタースピード)」、「最大繰返し」などから用途に合ったモデルを決定します。

※詳細なタイミング仕様は各モデルの個別データシートをご確認下さい。

①-2. ハウジングケースの有/無を決定します。

※ハウジング無しは OEM や組込、狭スペース向け。

①-3. ブレードを選択します。

a) 「T」ブレード：標準ブレード(両面艶消し黒テフロン処理)

※高出力レーザーや水銀/キセノンランプなどの高出力光源で使用する場合、

ブレードへのダメージを軽減する為に以下の表面処理オプションブレードが推奨されます。

b) 「Z」ブレード：可視域向け(LS シリーズのみ)

耐久性…5W/mm²

c) 「ZM」ブレード：紫外・近赤外向け

耐久性…5W/mm²(CS/VS シリーズ)、2.5W/mm²(LS シリーズ)

①-4. SYNC 機能の有/無を決定します。

※シャッターのオープン/クローズを内蔵センサーで検知し、シャッターブレードが 80%開いた時点で、フィードバック信号を出力します。(センサーには 940nm ダイオードを使用)

<シャッター構成例 ～CS25 シャッターの場合～>



【②コントローラの選定】

②-1. 接続するシャッター台数を決定します(チャンネル数)

a) 1 台 → 「VCM-D1J」

b) 3 台 → 「VMM-D3J」

c) 4 台 → 「VMM-D4J」

②-2. 必要であれば、オプションを追加選択します。

例) ケーブルの追加

a) PC から RS232 制御を行う場合 → 「810RJ」または「910RS」(コントローラに依る)

b) 手動でリモート制御を行う場合 → 「710R」または「710R/F」